

俳句

4月15日(土)
いの町鹿敷 土佐和紙工芸村

合田 青幹
桜咲き且つ散る頃の忌日かな

足蹙に山路は厳し山笑ふ

小笠原さちを
望郷の思ひをつつむ遠霞み

雨続く編笠百合の笠の列

5月20日(土)

土佐市宇佐 青龍寺

合田 青幹

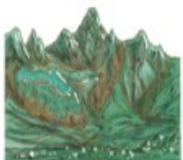
布衣の身を迎へし友や風薫る

千年を経し山門の大夏木

小笠原さちを

遠き日のジグザグ行進柿若葉

家毎にそれぞ新樹明りかな



永遠の歌

西村雅人

小川の堰(せき)にできた
落差三〇センチの
ちいさなナイアガラの滝、

水面に浮かんでいる

ペットボトル

カップ麺の容器

木ぎれ

そんなものたちが

滝のまわりの逆流につかまって

川下へと 流れられなくなっている

それらは ひとつずつ

滝の裏側にすいこまれて

しばらくすると

水面に浮かび上がる

そしてまた

ぶかりぶかりと ただよい

滝の向こうに消えては

水のおもてに姿をあらわす

この果てしない繰り返し

いつ終わるのか

まったく分からないが

まあ いいだろう

ぶかぶかたちは 彼らの言葉で

のどかに歌っているのかもしれない

永遠の歌を

日がな一日

短歌

料理

ピフテキは何度焼いても会心の作がでるなりつい焼き過ぎる

夫と孫に肉を食べさせ肉嫌いの吾はうるめを食べて足らえり

生きている姿浮かぶから肉嫌いと言えば魚も同じと言わる

山本薩夫の力作「武器なき闘い」など

グリーン車、隣の席には勝新太郎、スタッフ(従へ吾を睨みたり

衆望を担ひし代議士「山宣」が刺されし怒り憶ひ出づるも

(山本宣治は大正・昭和初期 京大・同志社大で性の領域を科学的に研究、
教授。その労働運動に関係した学識と人柄が圧倒的人気。代議士となるが
治安維持法改悪に反対し、神田の旅宿で暗殺される)

下元勉は栲原出身の「山宣」役、ハンティング姿似合ひし学究

(昭和三十年過ぎ「旭東宝」で感動)

ひとりの決意

加計隠しの強行採決「共謀罪」法 六月の雲たれこめる国

国連の深い懸念に抗議のみ 世界に恥をかかず政権

(メナタッチ国連特別報告者の質問にも無回答)

九条の国なる誇り守らねば 戦争を知るひとりの決意

初月農園だより

tomato

島本 聡



らに土にひそむウイルスに強い苗をつくるために、干瓢や夕顔、カボチャなどのウイルスに強いものを台木にし、穂木となるものを接ぐのである。私も1度だけ接木を試みたが、知識不足で、30粒のスイカの本木で、無事接げたのは、8本、しかも扱いが乱暴だったのか、3本は接いだところからポロンとはずれてしまった。そのままにしておく大きな干瓢ができていた。専門家に要領を聞くと、台木と穂木の

30年ぶりの訪れた、山田町の日曜日である。100店舗以上の出店できる広々とした空間に、20店舗余りの店が細々と並んでいる。客様もまばらで店主は退屈そう。客「お兄さんこの接木苗のトマトいくらするの」。店主「350円よ」。客「高いねえ」。店主「あほう、この苗は安芸のこで育てさせた特別な苗ぜよ。そこいらにある苗とは違うぜよ」。怒るように売りにかかる、私がトマトは、「病気がかりやすいからねえ」と口をはさむと、「土を消毒しとかんといいか」と叱られた。すみません「2ポットください」すでに二本ほど育てているのに・・・

トマトは無農薬の露地栽培では、病や虫の害を受けやすく育てにくい野菜であったが、次々に品種改良がなされ、プチトマトなどは、簡単に栽培できるものになった。改良に費用がかさむのか1雑種の種は高く、1粒が40円、60円もする。さらに土にひそむウイルスに強い苗をつくるために、干瓢や夕顔、カボチャなどのウイルスに強いものを台木にし、穂木となるものを接ぐのである。私も1度だけ接木を試みたが、知識不足で、30粒のスイカの本木で、無事接げたのは、8本、しかも扱いが乱暴だったのか、3本は接いだところからポロンとはずれてしまった。そのままにしておく大きな干瓢ができていた。専門家に要領を聞くと、台木と穂木の形成層をきちんとあわせること、接木したのち3日間、高温、多湿を保つこと、接続箇所は、テープなどを巻いて補強しておくこと等。接木苗が高値になるはずだ。私は、接木に関する情報は、接木でウイルス対策をするのではなく、土に堆肥や糠を大量にいれ、さらに雨除けをかけて、ウイルスの繁殖を抑えている。高知の原産地はアンデスの高原であり、雨の少ないところらしい。ここ数年は、梅雨あけに病にやられて、ぐしゃとなる(青枯れ病)にかかるとはなくなった。



Tomato栽培で、気をつけていることは、ナスやトウモロコシなどと同じが、元肥をあたえてないこと。(肥料は育ち具合を見て後からやる)。水も多く与えないこと(葉や茎が大きくなりすぎて、着果が少なくなり、病気にもかかりやすい)。茎が人差し指ぐらいの大きさを伸びてゆくの、理想であり、足の親指以上の大きくなれば、これは肥満児、メタボ検診を受ける必要あり。